

この説明文書はお薬とともに保管し、ご使用の際には必ずお読みください。

筋肉痛、肩こり、腰痛、眼精疲労の緩和に
ビタミンB₁主葉製剤

第2類医薬品

グラッドル錠

製品の特徴

グラッドル錠は、肩こり、腰痛、眼精疲労などの改善や、肉体疲労時・病中病後の体力低下時のビタミンB₁の補給にすぐれた効果をあらわします。

主成分であるビタミンB₁を体に吸収されやすくしたベンフォチアミンに、ヘプロニカート、ボウイ乾燥エキス、ビタミンEを配合しました。

1日2回の服用で“こり”や“痛み”などに効果をあらわす、橢円球状でのみやすい糖衣錠です。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。)

1. 次の人は服用しないでください。^{*}
(1) 妊婦又は妊娠していると思われる人^{*}



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
(1) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	胃部不快感、胃痛、吐き気・嘔吐
精神神経系	頭痛、めまい
その他	ほてり、むくみ、動悸
3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
軟便、下痢
4. 1ヶ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
5. 服用後、生理が予定より早くきたり、経血量がやや多くなったりすることがあります。出血が長く続く場合は、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

効能・効果

●次の諸症状の緩和：

筋肉痛・関節痛(肩こり、肩・腰・肘・膝痛※、五十肩など)、眼精疲労(慢性的な目の疲れ及びそれに伴う目のかすみ・目の奥の痛み)※、神經痛、手足のしびれ、便秘

●脚気

「ただし、これらの症状について、1ヶ月ほど使用しても改善がみられない場合は、医師又は薬剤師に相談してください。」

●次の場合のビタミンB₁の補給：肉体疲労時、病中病後の体力低下時

用法・用量

1回下記量を朝夕食後に水又はお湯と一緒に服用してください。

年齢	1回量	1日服用回数
大人(15才以上)	2錠	朝夕2回
15才未満	服用させないでください	

成分とはたらき

成 分	分量(4錠中)	は た ら き
ベンフォチアミン (ビタミンB1)	138.2mg	持続的に作用するビタミンB1の誘導体で、消化管からの吸収がよく、肩こり、腰痛、眼精疲労などにすぐれた効果をあらわします。
ヘプロニカート	100.0mg	体内で徐々にビタミンB群の1種であるニコチン酸に変わり、持続的に末梢血流を増加させて血行を改善し、関節痛・筋肉痛・神経痛などの症状を緩和します。
ボワイ乾燥エキス	240.0mg (防已として3g)	オオツヅラフジの茎及び根茎から抽出したエキスで、痛みや炎症をおさえる作用により関節痛・筋肉痛・神経痛などの症状を改善します。
酢酸d-α-トコフェロール (ビタミンE)	100.0mg	血管壁を丈夫にしたり、毛細血管の働きをよくし、体のすみずみの血行を促進することにより、肩こり・手足のしびれなどの症状を改善します。

添加物として、ヒドロキシプロピルセルロース、タルク、炭酸Ca、無水ケイ酸、メタケイ酸アルミニウムMg、クロスカルメロースNa、ステアリン酸Mg、ヒプロメロース、マクロゴール、酸化チタン、白糖、ポリビニルアルコール(部分けん化物)、セルロース、三二酸化鉄、カルナウバロウを含有します。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。
- (5) 水分が錠剤につきますと、表面の糖衣の一部が溶けて変色あるいはムラを生じことがありますので、誤って水滴を落としたり、ぬれた手でふれたり、ぬれた錠剤は瓶に戻さないでください。
また、服用のつどフタをよくしめてください。
- (6) 瓶の詰め物は、輸送中の内容物の破損を防ぐためのものです。開封後は不要となりますので、取りのぞいてください。

●ワンポイント情報

精神的緊張や運動不足などによって、身体の機能のバランスが崩れたり、また、最近ではパソコン等を長時間操作することで、肩・腰や手足などの痛みを感じたり、眼の疲れなどの症状を訴える人がますます増えています。これらの症状は、日頃から姿勢を正しくしたり、適度な運動を心がけるなどでやわらげることもできます。日常の生活を工夫し、肩・腰や眼に疲れをためないようにすることが大切です。



お問い合わせ先

本剤についてのお問い合わせは、お買い求めの販売店又は下記までご連絡をいただきますようお願い申し上げます。

湧永製薬株式会社 お客様相談室

☎ 0570-666-170

受付時間 9時～12時、13時～17時（土、日、祝日を除く）

製造販売元

湧永製薬株式会社

広島県安芸高田市甲田町下甲立1624

本社：大阪市淀川区宮原4丁目5-36

http://www.wakunaga.co.jp/